

学習支援だより

～2014年夏号～

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead



私たちの教室には、学校やご家庭で様々な困り感のある子どもたちが通ってきます。

“本人はものすごく努力しているのに
漢字や英単語がどうしても覚えられない”
“習っている時は理解できるのに、
テストではなぜかいつもの力を発揮できない”
“興味のある分野はスッと頭に入るのに、
興味のない分野は完全に集中力が途切れてしまう”・・・



こうした課題に向き合う時にまず大事にしたいのが

“そうになっている理由や背景を探ること”です。

一見、どれも本人の努力次第と思われがちですが、ただただ

「勉強しなさい!」「もっと頑張りなさい!」と漠然と励ますだけでは何も変わらないことが多いのです。

学びにくさの裏には発達障害による特性が隠れているかもしれませんし、何か別の、意外な要因があるかもしれません。

それを出来る限り理解することが、その後のサポートの方向性や効果に大きな効果を生むのではないのでしょうか。

その子を、まずよく知ること。そこにヒントがたくさん隠されています。

＜現場の声 ～個別授業教師の報告より～＞

数の概念について学習しています。具体物を使って実際に重さを感じたり、目で確かめることで少しずつ理解につながっているようです。今後は定着が課題です。(小2)

書字が苦手なため、パソコンによる授業をおこなっています。調べ学習が好きで積極的に机に向かったり、疑問をぶつけてくれるようになってきました。(小6)

漢字の学習は、特別支援用のテキストが使いやすいようです。漢字たし算などクイズ形式で楽しく取り組んでいます。(中2)

切り替えが苦手な生徒さんですが、タイミングよく端的に声かけを行うことでスムーズに授業に戻り集中することができています。(小5)

一般財団法人 学習能力開発財団 Lead

仙台市定禅寺通りにある、特別なニーズに対応する学習支援団体です。発達障害のあるお子さまへの学習支援、遺児支援などを行っています。お問い合わせはお気軽にどうぞ。

電話：0120-001-296

メール：info@lead.or.jp